

令和2年度（2020年度）熊本県産農林水産物等の輸出実績について

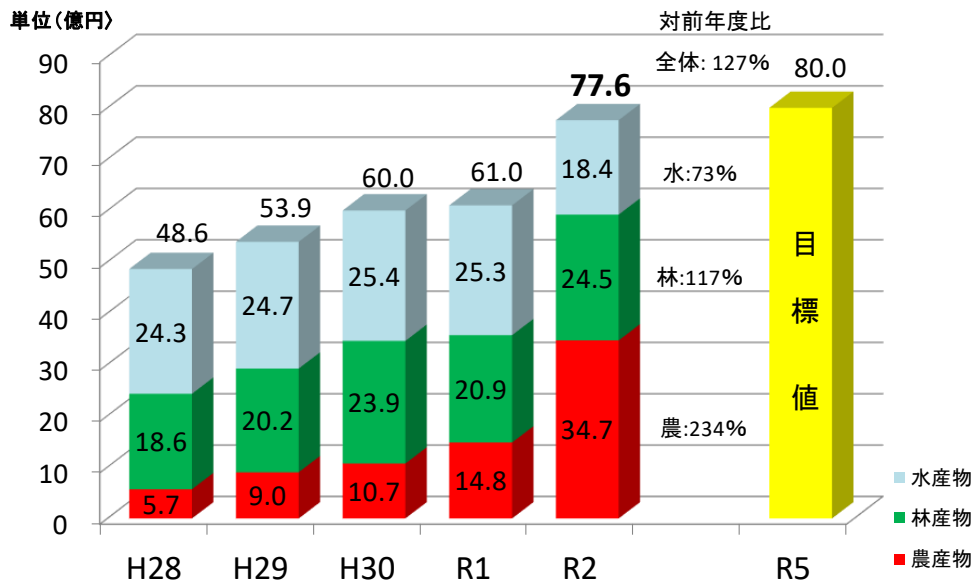
概要

- 令和2年度の本県産農林水産物等の輸出額は、**77億6千万円**（対前年度比**127%**）となり過去最高を更新。
- 部門ごとの輸出実績は次のとおり。

	令和2年度輸出実績	（参考）過去2年の輸出実績	
	輸出金額（対前年度比）	令和元年度	平成30年度
農産物	34億7千万円（234%）	14億8千万円	10億7千万円
林産物	24億5千万円（117%）	20億9千万円	23億9千万円
水産物	18億4千万円（73%）	25億3千万円	25億4千万円
合計	77億6千万円（127%）	61億0千万円	60億0千万円

※ 農産物には畜産物及び加工食品を含む。
 ※ 観光戦略部販路拡大ビジネス課 農林水産部林業振興課・水産振興課調べ
 （県が輸出を把握している団体・業者への調査）

【参考】 県産農林水産物等の輸出実績の推移
 （県調べ）



【お問い合わせ先】

販路拡大ビジネス課 甲斐・曾我 <内線：5396(直：096-333-2395)>
 林業振興課 廣田・小崎 <内線：5640(直：096-333-2448)>
 水産振興課 那須・山下 <内線：5677(直：096-333-2457)>

各部門の概要

① 農産物

〈概要〉

○コロナ禍においても、海外バイヤーとのオンライン商談会や展示会への出展支援、テスト輸出、海外小売店での「熊本フェア」など、輸出拡大に積極的に取り組んだ。

○その結果、巣ごもり需要を捉えほとんどの品目で輸出が大幅に増加。

○特に、牛肉、牛乳などの畜産物やメロン、いちごなどの果物類の実績が顕著に増加。



オンライン商談会(香港・熊本)

【令和2年度(2020年度) 農産物の品目別・国別輸出状況】

(単位:千円)

	米	かんしょ	いちご	梨	メロン	かんきつ	牛肉	牛乳	その他	加工食品	合計	令和元年度	対前年度比
香港	1,444	15,087	98,966	1,733	48,666	27,366	581,217	135,719	205,882	122,453	1,238,533	779,465	159%
シンガポール	5,606	621	42,557	849	11,282	2,709	87,384	916	14,763	27,641	194,328	289,175	67%
台湾	400	0	19,218	12,661	0	1,180	1,146,723	4,468	34,269	45,269	1,264,188	255,791	494%
アメリカ	1,288	0	8,000	0	0	0	129,578	0	21,254	147,364	307,484	40,419	761%
カナダ	0	0	0	0	0	0	11,844	0	0	30,827	42,671	18,115	236%
その他	304	360	37,478	0	0	0	50,122	2,319	12,132	322,734	425,449	98,104	434%
合計	9,042	16,068	206,219	15,243	59,948	31,255	2,006,868	143,422	288,300	696,288	3,472,653	1,481,069	234%
令和元年度	13,167	38,526	160,797	12,573	13,858	22,027	945,691	72,570	69,391	132,469	1,481,069		
対前年度比	69%	42%	128%	121%	433%	142%	212%	198%	415%	526%	234%		

〈品目別の輸出状況〉

○輸出の約6割を占める牛肉は、和牛人気を背景に台湾、香港、アメリカ向けが増加。

○果物類は、巣ごもり需要等で香港など東南アジア向けが大幅に増加。

○全体の約2割を占める加工食品はアルコール飲料や調味料などが増加。

② 林産物

〈概要〉

○最大の貿易相手国である中国において、新型コロナウイルス感染拡大後の経済回復に伴う丸太輸出が増加、更に、アメリカ向け製材品輸出が本格化し、輸出量、輸出額ともに過去最高となった。

○アメリカ向け製材品のテスト輸出のほか、東アジアを中心に加工・流通状況の調査、住宅総合展示会出展等を実施し、販路開拓に取り組んだ。

【令和2年度(2020年度) 木材の品目別・国別輸出状況】

輸出先国名	丸太		製材品		合計		対前年度比	
	材積(m3)	金額(千円)	材積(m3)	金額(千円)	材積(m3)	金額(千円)	材積(m3)	金額(千円)
中国	135,436	1,550,431	1,030	19,247	136,466	1,569,678	123%	118%
韓国	27,795	590,441	300	20,997	28,095	611,438	93%	91%
アメリカ	0	0	5,120	246,491	5,120	246,491	361%	389%
ベトナム	324	5,739	95	3,735	419	9,474	61%	62%
台湾	234	3,679	246	6,664	480	10,343	110%	190%
マレーシア	115	1,804	0	0	115	1,804		
合計	163,904	2,152,094	6,791	297,134	170,695	2,449,228	119%	117%
令和元年度	137,578	1,914,374	6,106	175,803	143,684	2,090,177		
対前年度比	119%	112%	111%	169%	119%	117%		

〈品目別の輸出状況〉

○丸太は、中国の新型コロナウイルス感染拡大後の経済回復による旺盛な木材需要の影響等により、順調に増加。

○製材品は、アメリカ向け(戸建て住宅フェンス用等)が本格化したことにより大幅に増加。



台湾台北市で開催された台北ビルディングショーにおける県産材PR

③ 水産物

〈概要〉

- 北米、アジア(韓国、中国、香港、台湾等)向けに、ブリ、マダイ、シマアジ等の養殖魚を中心に輸出。
- アジア向けは前年度並みであったが、主要な輸出先である北米向けが、コロナ禍の影響で大幅に減少したことで、総輸出額は前年度比73%に減少した。

【令和2年度(2020年度)水産物の魚種別・地域別輸出状況】

(単位:千円)

	ブリ	マダイ	シマアジ	カンパチ	その他	合計	令和元年度	対前年度比
北米	591,005	109,291	38,964	2,731	15,836	757,827	1,428,889	53%
韓国	115,594	415,729	49,405	6,956	4,440	592,124	435,442	136%
中国	36,353	4,553	128,411	79	23,813	193,209	168,806	114%
香港	77,312	3,680	12,069	2,339	3,428	98,828	143,872	69%
台湾	65,770	6,288	28,259	616	1,711	102,644	82,131	125%
その他	14,209	7,274	8,278	5,571	24,373	59,705	227,007	26%
EU(欧州)	0	0	0	0	8,835	8,835	9,219	96%
オーストラリア	0	0	0	0	700	700	897	78%
その他	1,468	544	10,000	571	11,486	24,069	36,533	66%
合計	901,711	547,359	275,386	18,863	94,622	1,837,941	2,532,796	73%
令和元年度	1,377,938	644,399	319,569	11,986	178,904	2,532,796		
対前年度比	65%	85%	86%	157%	53%	73%		

※「令和2年度(2020年度)水産物輸出実績調査」に基づく水産振興課調べ

〈魚種別の輸出状況〉

- ブリは、中国、台湾向けが増加したものの、北米向けが大きく減少。
- マダイは、韓国向けが増加したものの、北米向けが大きく減少。
- シマアジは、アジア、北米向けが共に減少。



アジア圏で商標登録している「くまもとの魚」のロゴシールを貼付した水産物